

基幹相談支援センターの報告  
(平成28年6月～平成28年9月)

1 今年度の取り組み

◎大規模研修会

- ・平成28年6月28日(火) 午後1時から午後3時30分

「福祉サービス事業所等初任者向け研修会」

講師：基幹相談支援センターしゃきょう職員

対象：福祉サービス事業所等の新任職員

参加人数：29名

- ・平成28年11月1日

「地域移行・地域定着について」

講師：保健所職員・精神科医療機関・指定一般相談支援事業所

対象：福祉サービス事業所職員・一般市民

- ・平成29年1月末頃

「ライフステージにおける子どもの発達支援について」(仮)

講師：交渉中

対象：福祉サービス事業所職員・一般市民

- ・平成29年2月末頃

「障がい者虐待防止について」(仮)

講師：森長 研二(予定)

対象：福祉サービス事業所職員・一般市民

◎出張研修

- ・平成28年6月22日

「事業所内虐待について」

講師：基幹相談支援センターしゃきょう職員

依頼元：福祉作業所職員

参加人数：16名

- ・平成28年9月14日

「福祉サービスについて」

講師：基幹相談支援センターしゃきょう職員

依頼元：当事者団体連絡会

参加人数：77名

## 2 課題の検証

今年度は、福祉サービス事業所や医療機関、行政機関など他機関からの「生きた情報」を発信していくため、研修会や自立支援協議会を通してネットワークの構築を図ることを課題に挙げている。

現時点では、自立支援協議会から発展した交流会や地域のネットワーク会議に基幹相談支援センターとして参加している状況である。今後は、それぞれの福祉サービス事業所間（特に障がい者対応について相談が多く寄せられる居宅介護支援事業所）のネットワーク構築などにも目を向け、地域福祉の連携体制を強化していけるよう取り組んでいきたい。